

# RemoteLOCK クラウド画面操作説明

株式会社構造計画研究所

この資料には、弊社のノウハウ、営業機密等が含まれておりますので、お取り扱いには十分ご留意願います。この資料およびその内容を、弊社に無断で使用、複写、破壊、改ざんすること、ならびに第三者へ開示すること、漏洩すること、あるいは使用させることは、固くお断り申し上げます。

1. 基本知識/用語の説明
2. RemoteLOCKを使う
3. RemoteLOCKを始める
4. 【参考】トラブルシューティング

# 基本知識

- 解錠方法と施錠方法
- 基本用語
  - メニュー
  - 暗証番号 (PINコード)

# 開錠方法と施錠方法



## 開け方 (OPEN)

暗証番号を押して  
確定してください。

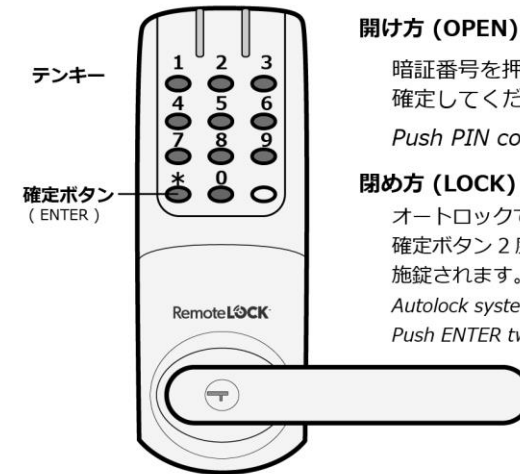
*Push PIN code & ENTER.*

## 閉め方 (LOCK)

確定ボタンを押してください。

*Push just ENTER button.*

RemoteLOCK5i



## 開け方 (OPEN)

暗証番号を押して  
確定してください。

*Push PIN code & ENTER.*

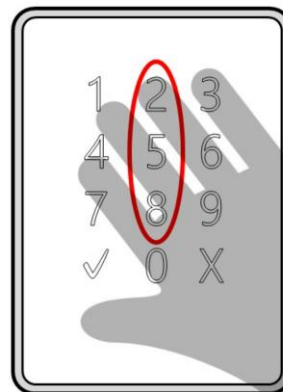
## 閉め方 (LOCK)

オートロックです。  
確定ボタン2度押しでも  
施錠されます。

*Autolock system.*

*Push ENTER twice to lock manually.*

RemoteLOCK7i



## 開け方 (OPEN)

①中央(2.5.8の部分)を  
手のひらでタッチしてください。

*Touch Center of Tenkey Reader.*

②テンキーが光ったら  
PINコードを入力して、  
✓(チェック)を押してください。

*Push PIN code & CHECK.*

## 閉め方 (LOCK)

✓(チェック)を押してください。

*Push PIN code & CHECK.*

RemoteLOCK8j

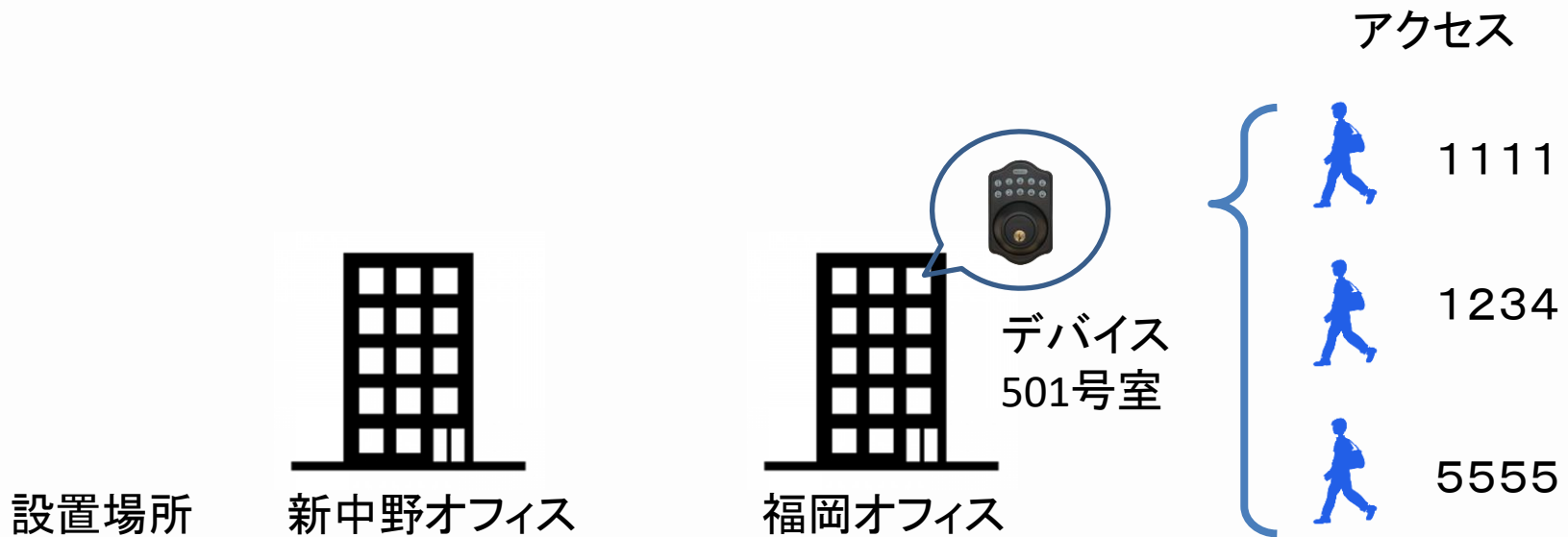
The screenshot displays the RemoteLOCK management interface. At the top, there is a navigation bar with tabs for '一覧' (Overview), 'アクセス' (Access), 'デバイス' (Devices), '設置場所' (Installation Locations), 'システム連携' (System Integration), and '高度な機能' (Advanced Features). The main content area is divided into several sections:

- バッテリー状況 (Battery Status):** A pie chart showing the distribution of battery levels: 11 (Good), 18 (Low), and 1 (Dangerous).
- アクセスイベント (Access Events):** A line graph showing the number of lock, unlock, and access denial events over an 8-day period.
- ステータス (Status):** A yellow warning icon and a '17レポート' (17 Reports) link.
- イベント (Events):** A vertical list of recent events, including lock/unlock schedules, PIN code entries, and access denials.
- デバイス一覧 (Device List):** A grid of device cards, each showing the device name, location, and a lock status toggle. Devices include: 東京\_101号室\_5S2, 東京\_201号室\_5B1, 東京\_202号室\_5B5, 東京\_301号室\_7S1, 東京\_スタッフルーム\_5B3, 東京\_正面玄関 (7Fブラック②), 福岡\_博多会議室101号室 (5Fブラック⑥), 福岡\_天神ホテル303号室 (7Fシルバー④), and 福岡\_福岡支店オフィス (5Fシルバー⑤).

At the bottom, there is a filter section for 'アクセス' (Access) with options for '全て' (All), 'ユーザー' (User), and 'ゲスト' (Guest). Below this is a table with columns for '名前' (Name), '認証方法' (Authentication Method), '開始日' (Start Date), and '終了日' (End Date). A 'サポート' (Support) button is located in the bottom right corner.





メニュー	内容
アクセス	各暗証番号（PINコード）の管理
デバイス	各RemoteLOCKの管理
設置場所	各建物の管理



## 用語の説明② 《PINコード》

- 暗証番号（PINコード）の内容
  - 主に運用で扱うのはアクセスユーザー/ゲストのみ

PINコードの種類	内容
アクセスユーザー 	設定されたデバイスに常時入室できるユーザー
アクセスゲスト 	設定されたデバイスに一定時間だけ入室できるユーザー 終了時間を過ぎて一定時間後、自動で削除されます
プログラミングコード	直接現地で設定する際に必要となる番号
ローカルPIN	現地にて設定した入室可能な暗証番号 (クラウドでの時間管理など不可/非推奨)

### ※シリアルナンバー

デバイス固有の製品番号

デバイスの登録/サポート問い合わせに必要

《デバイスの設定画面で確認可能》

# RemoteLOCKを使う

- 入室権限の追加
- 入室権限の変更
- デバイス状態の把握
- 履歴の把握
- スケジュールの設定



管理者など定期利用する人向けに暗証番号（PINコード）を発行  
【推奨】緊急用として必ず作りましょう！

- ① アクセス> アクセスユーザー追加
- ② ユーザー名、メールアドレスを追加
- ③ ドアアクセスを選択




**アクセスユーザー**：スタッフや職員など定期的・定常的な利用者向け

**アクセスゲスト**：宿泊客や予約者など一時的な利用者向け

- 暗証番号の有効期間を日時で指定でき、期間終了後は自動で無効化

一時的に入室するゲストへ暗証番号（PINコード）を発行

- ① アクセス> アクセスゲスト追加
- ② ゲスト名、メールアドレス、開始日・終了日を追加
- ③ ドアアクセスを選択

名前	認証方法	開始日	終了日
 清水	PINコード: 453995	2019年7月17日 15:00	2019年7月18日 10:00

**アクセスユーザー**：スタッフや職員など定期的・定常的な利用者向け

**アクセスゲスト**：宿泊客や予約者など一時的な利用者向け

- 暗証番号の有効期間を日時で指定でき、期間終了後は自動で無効化

# まとめ：新しい利用者に入室の権限を発行する

アクセス

&gt;

アクセスユーザー追加


or

アクセスゲスト追加

**アクセスユーザー**：スタッフや職員など**定期的・定常的**な利用者向け

**アクセスゲスト**：宿泊客や予約者など**一時的**な利用者向け

- 暗証番号の有効期間を日時で指定でき、期間終了後は自動で無効化

名前	認証方法	開始日	終了日
 清水	PINコード: 453995	2019年7月17日 15:00	2019年7月18日 10:00

※橙色は必須入力項目

- ・ **名前**：ユーザー/ゲストの名前を入力
- ・ **メール**：利用者のメールアドレスを入力。暗証番号を利用者にメール通知できる
- ・ **PINコード**：利用者に紐づく暗証番号を4~10桁で入力（ボタンで自動生成も可能）
- ・ **開始日/終了日**：暗証番号が有効となる期間を日時で指定（アクセスゲストのみ）  
ex) 2019/7/1午前7時~2018/7/31午後7時は入室可能
- ・ **ドアアクセス**：入室させたいドアやドアグループを指定  
[ドアグループ]や[設置場所]を選べば複数のドアに入れる権限を一括で与えることも可能
- ・ **アクセススケジュール**：暗証番号が有効となる期間を曜日と時間で指定  
ex) 火曜と木曜の午前7時~正午は入室可能
- ・ **お知らせ機能**：ユーザー/ゲストの入室（暗証番号による解錠を）指定のアドレスにメールでお知らせ  
「初回解錠だけ通知」 or 「解錠ごとに通知」を選択

## csvの読み込みにより、暗証番号を一括登録することも可能



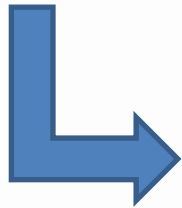
name	email	department	start date	start time	end date	end time	pin	prox card
名前 (必須)	メールアドレス	部門	開始日 (YYYY-MM-DD)	開始時間 (HH : MM)	終了日 (YYYY-MM-DD ")	終了時間 (HH : MM)	暗証番号	プロキシ

### ※参考 :

<https://remotelocksupport.kke.co.jp/hc/ja/articles/360031847152-%E3%82%A2%E3%82%AF%E3%82%BB%E3%82%B9%E3%83%A6%E3%83%BC%E3%82%B6%E3%83%BC-%E3%82%B2%E3%82%B9%E3%83%88%E3%81%AE%E4%B8%80%E6%8B%AC%E8%BF%BD%E5%8A%A0>

## 登録のイメージ
















	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	name	email	departmer	start date	start time	end date	end time	pin	prox card	smart card
2	A団体様			20220909	09:00	20220909	12:00			
3	B団体様			20220909	13:00	20220909	18:00			
4	C団体様			20220910	09:00	20220910	18:00			
5	D団体様			20220911	09:00	20220911	12:00			
6	E団体様			20220911	13:00	20220911	18:00			
7										



アクセスユーザー ユーザー追加 ゲスト追加 ⋮

タイプ 全て ユーザー

検索  × フィルター  有効  開始前

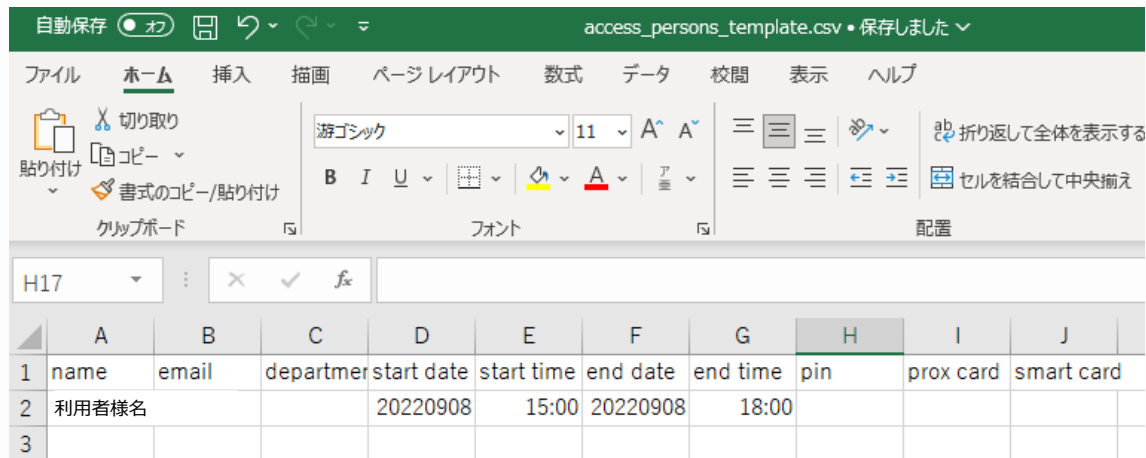
名前	認証情報	開始日	終了日	
 A団体様	Ⓜ 424・850	2022年9月09日 9:00	2022年9月09日 12:00	 
 D団体様	Ⓜ 447・045	2022年9月11日 9:00	2022年9月11日 12:00	 
 C団体様	Ⓜ 128・173	2022年9月10日 9:00	2022年9月10日 18:00	 
 E団体様	Ⓜ 561・663	2022年9月11日 13:00	2022年9月11日 18:00	 
 B団体様	Ⓜ 951・714	2022年9月09日 13:00	2022年9月09日 18:00	 

# Tips : 一括登録

## 手順 1 : テンプレートに利用者様情報を入力します

※テンプレート :

[https://remotelocksupport.kke.co.jp/hc/ja/article\\_attachments/4416419056921/sample\\_access\\_list.csv](https://remotelocksupport.kke.co.jp/hc/ja/article_attachments/4416419056921/sample_access_list.csv)



	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	name	email	department	start date	start time	end date	end time	pin	prox card	smart card
2	利用者様名			20220908	15:00	20220908	18:00			
3										

### フィールド

- name : 名前 (必須)
- email : メールアドレス (空欄可)
- department : 部門 (空欄可)
- start date : 開始日 (「YYYYMMDD」形式、空欄時はユーザー扱い)
- start time : 開始時間 (「HH:MM」形式、空欄時はユーザー扱い)
- end date : 終了日 (「YYYYMMDD」形式、空欄時はユーザー扱い)
- end time : 終了時間 (「HH:MM」形式、空欄時はユーザー扱い)
- pin : PINコード (空欄時はランダムで生成)
- prox card : プロキシ (空欄可)
- smart card : スマートカード (空欄可)

## 手順 2 : 画像の「CSV一括読み込み」をクリックします

RemotelOCK 一覧 **アクセス** デバイス 設置場所 システム連携 高度な機能

「アクセス」を選択

アクセスユーザー

タイプ **全て** ユーザー ゲスト

検索 検索 × フィルター 有効 開始前

「:」をクリック

「CSV一括読み込み」をクリック

ユーザー追加

ゲスト追加

CSV一括読み込み

一覧のCSV出力

名前 認証情報 開始日 終了日

アクセスユーザーを追加してください

アクセスユーザーは登録されていません

ユーザー追加

# Tips : 一括登録

## 手順 3 : 読み込み用ファイルと暗証番号を反映したい カギ/ドアグループ/設置場所を選択します

アクセスユーザー

タイプ **全て** ユーザー ゲスト

検索  フィルター

名前

終了日

### CSV一括読み込み

ファイルの選択

ファイルを選択 access\_pers...emplate.csv CSVテンプレートのダウンロード

ドアアクセス

暗証番号反映先の選択

対象となるカギの選択

設置場所  
ドアグループ  
 各カギ

デバイス

貸出用\_5S13

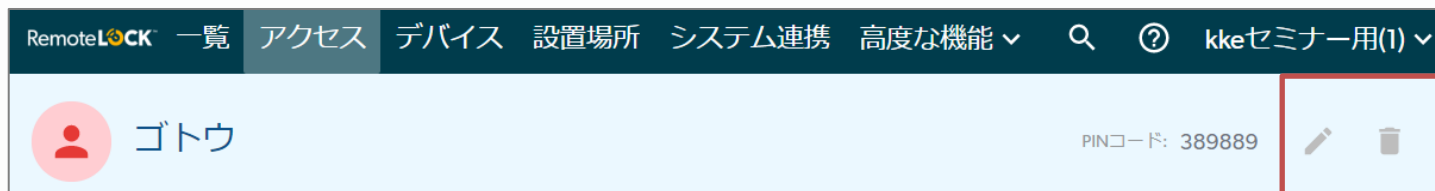
一括読み込み後、読み込んだユーザー/ゲストにメールを自動的に送信する  
(すぐに送信します。スケジュール設定はできません。)

キャンセル 読み込み

自動でリマインドメールを送りたい場合は、読み込みファイルにメールアドレスを入力し、チェックを入れて読み込み実行



## 特定のユーザーの入室権限を変更・削除



入室権限を変更

- ・ アクセスゲストが入室できる期間を編集
- ・ 入室できるドアを追加
- ・ アクセススケジュールを変更



入室権限を削除

- ・ 利用者自体の情報を無効化
- ・ 特定ドアに入室できる権限を削除

# 日々の運用③ 《デバイスの状態の把握》

施錠/解錠状態  
(Not リアルタイム)

通信状況

電池残量  
(クリックで%表示)

最終接続時間

RemoteLOCK 一覧 アクセス デバイス 設置場所 システム連携 高度な機能

東京\_無人ホテル (5iブラック③) RG (LS-5i) 最終接続時間 14:56 (4分前)

タイプ 全て ユーザー ゲスト

名前	認証方法	開始日	終了日	アクセススケジュール	設置場所 / ドアグループ	認証状態
田中	PINコード: 699095	2019年8月26日 15:00	2019年8月27日 10:00			✓
相澤様	PINコード: 5673					✓
ゲストA (セミナー用)	PINコード: 8214	2019年6月28日 15:00	2020年6月30日 10:00		全施設	✓

認証状態の確認 (チェックが緑になれば認証済)

- ・通信したタイミングで認証される
- ・認証済みになると、Wi-Fi切断時も設定番号で解錠可能

## 入室や電池残量の低下をリアルタイムに把握

RemoteLOCK 一覧

東京\_103号室  
RG (LS-5i)

アクセス

イベント

設定

**お知らせ機能**

お知らせ履歴

利用方法 (メール通知用)



東京\_401号室 (7iブラック①) にお知らせ機能の追加

イベントタイプ

メール  
 Webhook

メールでお知らせ  
佐藤

通知先のメールアドレスを指定

イベント

Wi-Fiの接続状況  
 電池残量の低下  
 電池交換  
 ロック解除  
 ロック  
 アクセス拒否  
 アクセスユーザー/ゲストの同期成功  
 アクセスユーザー/ゲストの同期失敗  
 アクセスゲストの同期遅延

当該ドアにだれが入室したかをメールでお知らせ

キャンセル 作成

情報元	イベントタイプ	操作方法
ゲスト名	ロック解錠 アクセスユーザー/ゲストの同期成功 アクセスゲストの同期遅延 アクセス拒否	PINコード — — PINコード
デバイス	ロック ロック解除	オートロック/デバイススケ ジュール デバイススケジュール
ユーザー	ロック解除 ロック アクセス拒否	ノブ ノブ PINコード
ネットワーク	ロック解除 ロック	— —

“デバイス”による施錠/解除 … 「デバイススケジュール」

※RemoteLOCK7iはドアノブ操作によるイベント履歴は残りません。

## 日々の運用④ 《履歴閲覧》

- ドアごとに「誰が」「いつ」入室したか、Wi-Fi状態、ユーザーの認証状況を一覧で把握できる
- ユーザーごとに「どのドアに」「いつ」入室したかという表示も可能

RemoteLOCK™ 一覧 アクセス デバイス 設置場所 システム連携 高度な機能 ▾ 🔍 ⓘ kkeセミナー用(1) ▾

東京\_103号室 (5iシルバー③)  
RG (LS-5i)    最終接続時間 08:52 (32 秒前)

アクセス

イベント

	↑ ↓ イベント日時	情報元	イベントタイプ	操作方法	情報
設定	2019年7月18日 8:52 JST	ゴトウ	アクセスユーザー /ゲストの同期成 功	暗証番号が本体に認証できたか	
お知らせ機能				入室 (解錠) した人と時間	
お知らせ履歴	2019年7月18日 8:52 JST	清掃業者	ロック解除	PINコード	337613
利用方法 (メール通知用)	2019年7月18日 8:52 JST	ユーザー	ロック	PINコード	
	2019年7月18日 8:51 JST	ゲストA (セミナ ー用)	ロック解除	ボタンを押して施錠した PINコード	6666

# 日々の運用⑤ 《スケジュール設定》

## スケジュールの内容

曜日、時間ごとに設定できるイベント情報

スケジュールの種類	イベントタイプ	内容
デバイススケジュール	オートロック	オートロック機能のON,OFFの切り替えをするスケジュール
	カギの開閉	鍵の開閉を行うスケジュール
アクセススケジュール	—	アクセスユーザーごとに設定するスケジュール 例) 施設清掃業者：平日6:00-9:00のみ解錠可能

## 設定方法

- ① アカウントで任意のスケジュールパターンを作成
- ② アクセスユーザー,ゲスト/デバイス毎に登録

## 時間による鍵の解錠/施錠設定

RemoteLOCK 一覧 アクセス デバイス 設置場所 システム連携 高度な機能 検索 質問 kkeセミナー用

イベントタイプ 全て オートロック カギの開閉 電源プラグ サーモスタット

デバイス

ドアグループ

共用ドア

デバイススケジュール

指定の曜日と時間に自動で施錠/解錠するタイマー設定

スケジュール追加

名前	イベントタイプ
毎日PM8:00に施錠	カギの開閉

イベントタイプ 全て オートロック カギの開閉 電源プラグ サーモスタット

デバイス

ドアグループ

共用ドア

デバイススケジュール

指定の曜日と時間に自動でオートロックを有効化/無効化するタイマー設定

スケジュール追加

名前	イベントタイプ
平日PM10:00にオートロック有効 / 平日AM8:00に無効	オートロック

# デバイススケジュール [ カギの開閉 ]

時間によるカギの解錠/施錠設定

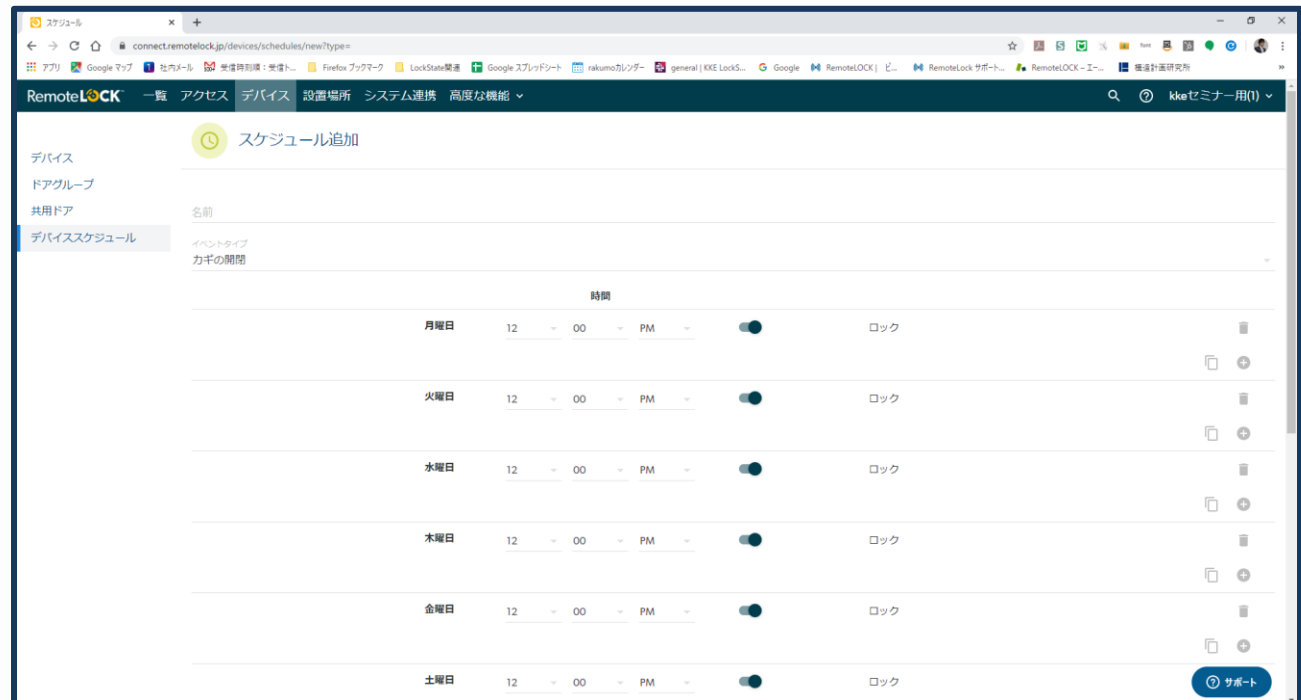
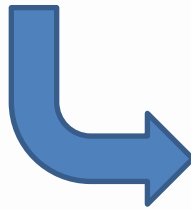
- ①アカウントごとに任意のスケジュールパターンを作成  
**デバイス > デバイススケジュール > スケジュール追加**
- ②イベントタイプで『**鍵の開閉**』を選択/曜日・時間の設定
- ③デバイスにスケジュールパターンを適用  
**デバイス > [ 該当デバイス ] > 設定 > カギの施錠・解錠予定**

※オートロックスケジュールの適用

**設定 > オートロック「スケジュール」選択  
> オートロックスケジュール**



# デバイススケジュール [ カギの開閉 ]

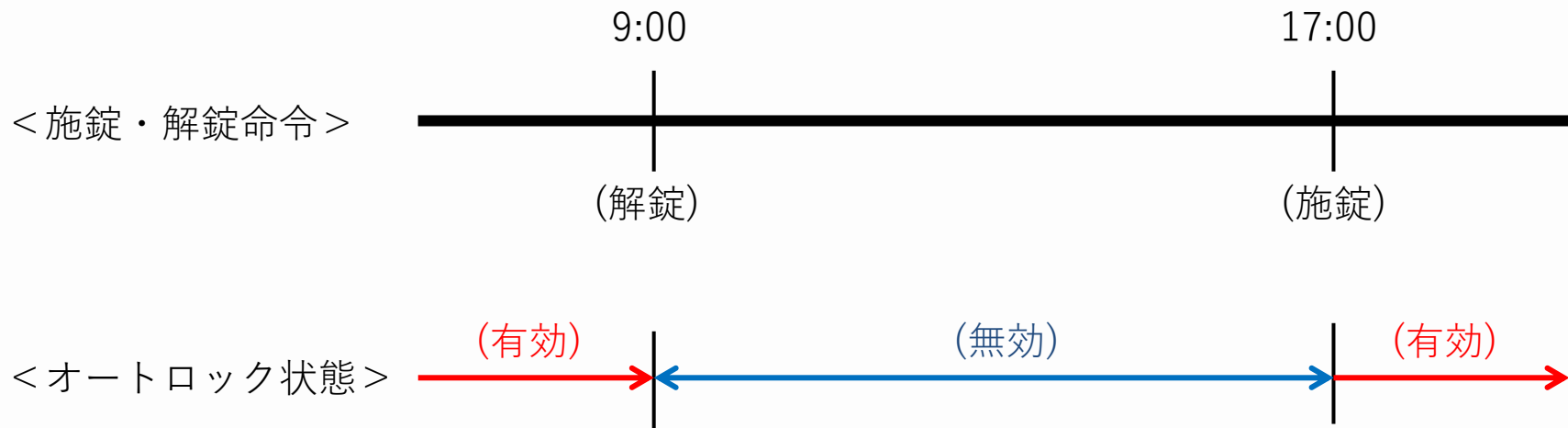


# デバイススケジュール[オートロック]

時間によるオートロックの有効化・無効化設定

- ・スケジュールパターンをイベントタイプ『オートロック』にする  
(前頁参照)

※オートロックスケジュールには  
『オートロック』の有効化と『カギの開閉』のイベントが必要



# アクセススケジュール

## 細やかな入室権限の指定

※アクセスユーザーに利用するのが一般的

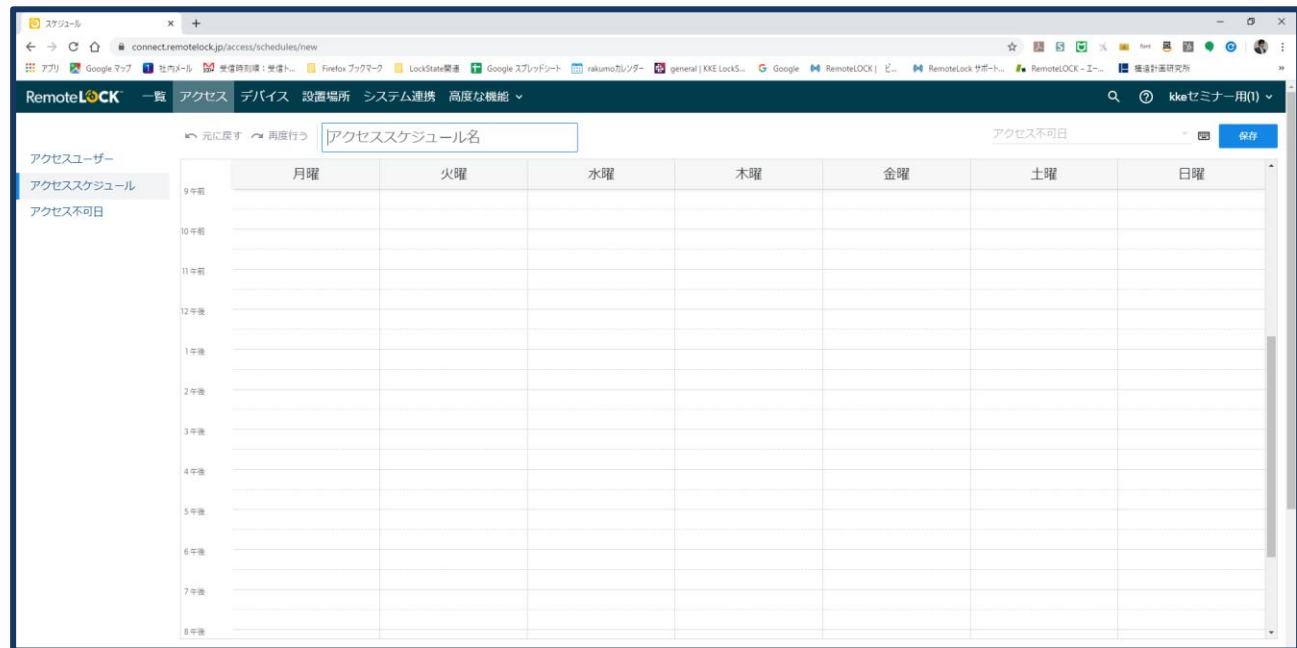
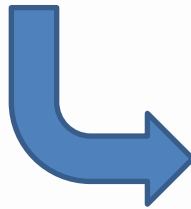
①アカウントごとに任意のスケジュールパターンを作成

**アクセス > アクセススケジュール > スケジュール追加**

②曜日・時間の設定

③アクセスユーザーにスケジュールパターンを適用

**アクセス > アクセスユーザー追加 > スケジュール追加**



# RemoteLOCKを始める

- プログラミングコード/ローカルPIN
- ハートビート間隔（自動通信間隔）
- 管理者への通知設定
- ゲストへの通知設定

## 設定の変更①

## 《プログラミングコード/ローカルPINの変更》

PINコードの種類	内容
プログラミングコード	直接現地で設定する際に必要となる番号 ※初期：123456
ローカルPIN	現地にて設定した入室可能な暗証番号 ※初期：1234 (クラウドでの時間管理など不可/非推奨)

- ① デバイス> [該当デバイス]> 設定
- ② プログラミングコードの変更

- ※ 1 プログラミングコードはセキュリティ上変更をお勧めしています。
- ※ 2 プログラミングコードはwifi接続、クラウド登録後  
24時間前後で自動でデフォルト設定から切り替わります。
- ※ 3 デフォルトのローカルPINはアクセスユーザーを作成すると削除されます。

## 《ハートビート間隔の設定》

### ハートビート間隔の設定

※RemoteLOCKとWi-Fiの定期通信の間隔

- 「12時間」が推奨
- 高頻度なほど電池の減りが早い ※常時接続は非推奨

(「常時」は通信回線は常時接続となりますが、イベントはリアルタイムではありません。)

① デバイス > [該当デバイス] > 設定

② 「ハートビート/Wi-Fi接続間隔」を12時間に変更

③ 「ハートビート間隔に加えて、Wi-Fi接続するタイミング」にチェック

キーパッド操作を選択しているとボタン押下で強制接続&更新

- キーパッド操作
- サムターン操作

※ Wiは「キーパッド操作」のみ

# [ 参考 ] ハートビート間隔とは

## ハートビート間隔の設定

※RemoteLOCKとWi-Fiの定期通信の間隔

- 「12時間」が推奨

### ■ハートビート間隔が「12時間」の場合





# 管理者への通知設定

## お知らせ機能

電池切れやWi-Fi切断時に管理者へメールで通知してくれる機能

### ①通知先にしたい管理者側のアドレスを追加

高度な機能 > お知らせ機能 > 通知先

### ②お知らせ機能の追加

### ③お知らせ内容を選択

**イベントタイプ：メール**

**情報元：適用する範囲を設定**

(例：アクセスユーザー…入室情報の通知)

(例：カギ …デバイスの情報[電池残量・WiFi]の通知)

# ゲストへの通知設定（アカウント毎）

ゲストへ暗証番号や入室方法を連絡するメール

## ①ゲストへ送るメール内容の確認

### 高度な機能＞自動送信メール＞ゲストメールテンプレート

※ラベルを使ってゲスト名など自動挿入可能

連絡先の名前/メールアドレス：マイアカウント＞プロフィール

連絡先の電話番号：設置場所

#### メールテンプレート編集方法の説明

メールテンプレートに、以下のラベルを選択して本文にコピーして使用してください。値が自動挿入されます。

##### ゲスト情報:

{{ guest.name }} ゲスト氏名  
{{ guest.pin }} ゲストPINコード

##### 連絡先の情報:

{{ contact.name }} 連絡先の名前  
{{ contact.phone }} 連絡先の電話番号  
{{ contact.email }} 連絡先メールアドレス

##### 利用方法:

{{ access\_instructions }} 利用方法

## ②送信スケジュールの設定

### 高度な機能＞自動送信メール＞送信スケジュール

# [ 参考 ] 設置場所をゲストへの通知

## ゲストへのメール通知の挿入分«利用方法»



[設置場所名] ([住所], [郵便番号], [国])

[デバイス1の名前]

アクセス時間: [開始日時] から [終了日時] まで ←ゲストの場合のみ  
カギの開閉方法:

[デバイス1の利用方法 (メール通知用) 欄の内容]

[デバイス2の名前]

アクセス時間: [開始日時] から [終了日時] まで ←ゲストの場合のみ  
カギの開閉方法:

[デバイス2の利用方法 (メール通知用) 欄の内容]

...

## 【参考】トラブルシューティング

- RemoteLOCKのおさえるべき仕様
  - ハートビート間隔 / 同期遅延
  - スケジュール設定
  - Wi-Fi接続
- その他、機能
- サポートデスクの活用方法

## ★ハートビート間隔

電池消費を抑えるため一定間隔ごとにWi-Fi通信される。  
情報の更新はWi-Fi通信時に行う。

Wi-Fi通信のトリガはファームウェア側（現地操作の必要あり）

### ■ Wi-Fi通信のタイミング ■

ハートビート間隔  
キーパッド操作  
サムターン操作(5i/E06)



- 暗証番号認証
- 設定情報の反映
- 施錠・解錠



- 施錠・解錠履歴
- 電池残量やWi-Fi通信などのRemoteLOCKのステータス情報

## 例：ゲストから当日になって使いたいと連絡がきた場合




■ハートビート間隔が「12時間」の場合

クラウドでは登録したが、デバイスには反映されていない（解錠できない）。

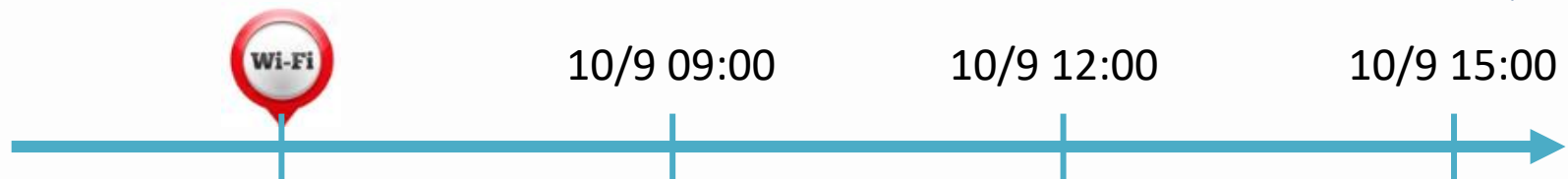
→  キーボード操作 で強制接続&更新

一度デバイスに追加された番号はWi-Fi環境に拠らず使用可能

①  
 アクセスユーザー《緊急用》  
 656565（例）を作成

②  
 10/09 9:00 「今日のお昼に使いたい！」  
 スタッフ 「"656565" で入れます！」

③ 番号変更



### POINT!

- ・当日受付や忘れ物対応用に“緊急用番号”を作成！
- ・運用に応じたハートビート間隔を設定！

## ★Wi-Fiの切断

Wi-Fi切断時に考えられる大きな原因は以下2つです。  
どちらも現地での確認が必要となります。

① RemoteLOCKの電池残量の低下

② アクセスポインタ側の電源OFF/障害（不安定）

→アクセスポインタの確認（業者依頼）、[RLとWi-Fi接続のやり直し](#)

最終接続時間前に登録した  
暗証番号での解錠は可能





# その他に管理画面上でできること

## ■ 設置場所

- ・ 初期設定時にRemoteLOCKの設置を入力する
- ・ RemoteLOCKの時計は設置場所のタイムゾーンによって指定される
- ・ ユーザー作成時に設置場所を選べば、同場所に指定されたドアに入れる権限を一括で与えることができる

## ■ デバイス> 共用ドア・ドアグループ

- ・ 共用ドア（各部屋に登録された番号での解錠）やグループ設定が可能

## ■ システム連携

- ・ AirbnbのリステイングとRemoteLOCKの連携。予約後、ゲスト向けの暗証番号を自動生成&メール送付
- ・ その他予約システムなどとの連携

## ■ 高度な機能 > レポート

- ・ 指定の履歴 情報をCSVで出力

## ■ 管理者と権限タイプ

- ・ 特定のドアのみ管理・閲覧できる管理者権限を追加
  - アカウント共有：親管理者とほぼ同等の権限。管理対象ドアを指定可能
  - デバイス共有： 指定されたドアのみ管理。ユーザー追加はできるがスケジュールやお知らせ機能は使えない

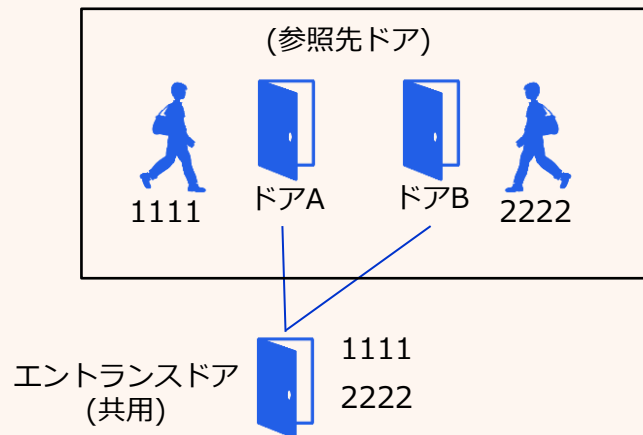
## ■ マイアカウント> 料金プラン

- ・ 月額費用の領収書の発行

# Tips : ドアグループと共用ドア

ドアグループ ➡ 複数のドアをグループ化  
- 複数のドアに入室できる権限を一括で付与できる

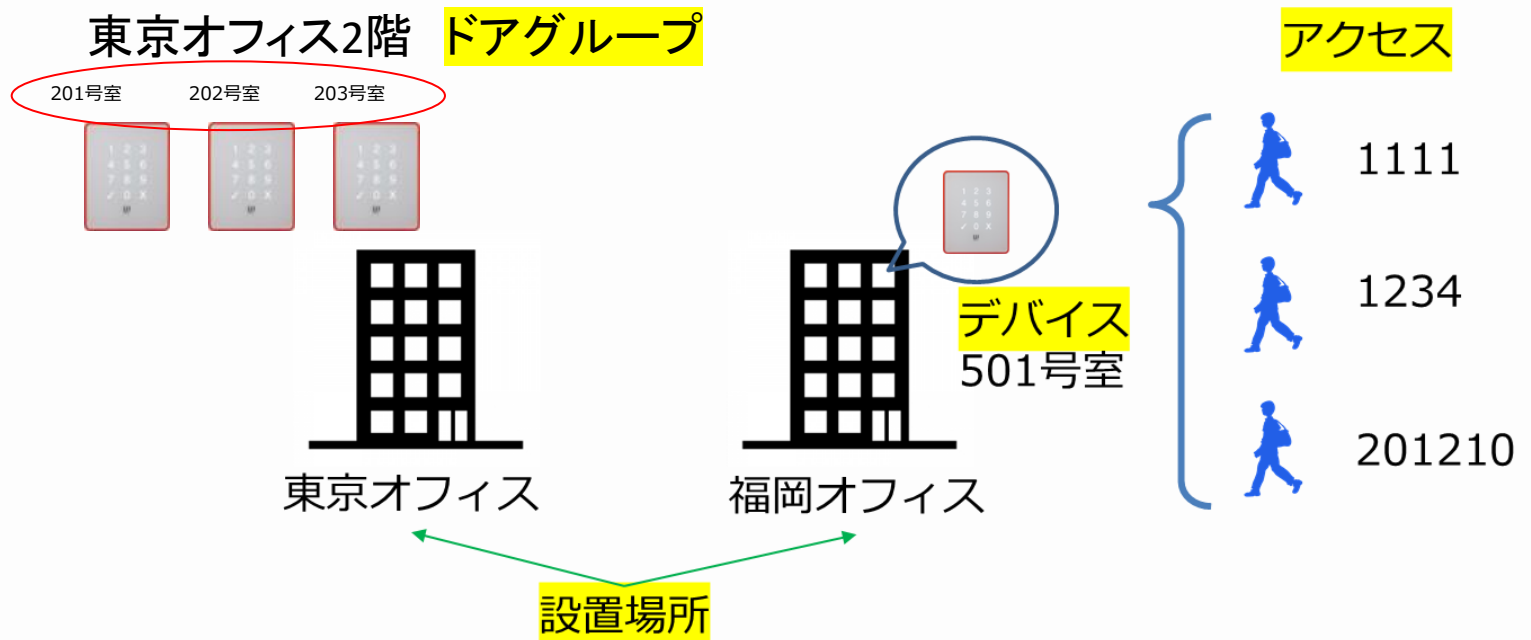
共用ドア ➡ 共用ドアと参照先のドアを指定  
- 参照先のドアに入室権限を与えると  
自動的に共用ドアにも入室できる権限が付与される



**Point** : 参照先ドアへユーザーを追加すると、同じ暗証番号で共用ドア(親)も解錠できるようになります。一度に複数ドアへのアクセス権限を与えられるため、管理がラクになります。

## ドアグループとは？

- 複数の鍵をまとめたグループ（例：東京オフィスの2階）
- 「このグループに属する暗証番号を同一にする」といった設定が可能になります



## 設定方法

RemoteLOCK 一覧 アクセス **デバイス** 設置場所 システム連携 高度な機能

検索 設定 kkeセミナー用(1)

デバイス

**ドアグループ**

共用ドア

デバイススケジュール

### ドアグループ

ドアグループ追加

名前

名前		
未訪・オープンエリア	編集	削除
東京本社	編集	削除
東京_新館	編集	削除
東京_別館	編集	削除
全施設	編集	削除
オフィスエリア	編集	削除

## 設定方法

The screenshot illustrates the steps to add a door group in the RemoteLOCK system. It is divided into two main parts:

- Top Panel (Creation Form):** A modal window titled "ドアグループ追加" (Add Door Group) is shown. The "名前" (Name) field contains "1301号室A&B". The "作成" (Create) button is highlighted in blue. A red box highlights the "ドアグループ追加" button in the top right of the main interface, with an arrow pointing to this modal.
- Bottom Panel (Group Management):** The main interface shows the "デバイス" (Devices) section. The "ドアグループ" (Door Group) sub-section is selected, displaying the details for the "1301号室A&B" group. The group name is "1301号室A&B" and it was created on 2022/9/15. Below the details, there is a search bar and a list of devices. The message "このドアグループは空です" (This door group is empty) is displayed, along with an illustration of three door lock devices. A red box highlights the "ドアグループ編集" (Edit Door Group) button in the top right of this section.

## 設定方法

RemoteLOCK 一覧 アクセス デバイス 設置場所 システム連携 高度な機能

デバイス  
ドアグループ  
共用ドア  
デバイススケジュール

1301号室A&B  
作成日時 2022/9/15  
最終更新 2022/9/15

この画面で、ドアグループに含める「カギ」もしくは「別のドアグループ」を設定する

ドアグループ編集

変更箇所: 3 0 選択アイテムの一覧を見る

東京 フィルター 保存 キャンセル

	名前	
<input checked="" type="checkbox"/>	東京_正面玄関 (7ブラック②) 2 東京本社_館内各部	
<input checked="" type="checkbox"/>	東京_201号室_5B1 2 東京本社_館内各部	
<input checked="" type="checkbox"/>	東京_101号室_5S2 2 東京本社_館内各部	
<input type="checkbox"/>	東京本社	≡
<input type="checkbox"/>	東京_新館	≡
<input type="checkbox"/>	東京_別館	≡
<input type="checkbox"/>	東京_館内各部屋	≡
<input type="checkbox"/>	東京_302号室_7S3 2 東京本社_館内各部	
<input type="checkbox"/>	東京_501号室_5B6 新中野	

## 設定方法

ゲスト追加 ×

**基本情報**

名前\*  
G団体様      メール

開始日      終了日  
2022/09/16 14:00      2022/09/16 16:00

**ドアアクセス**

ドアアクセスタイプ\*

各カギ       ドアグループ      「ドアグループ」を選択

設置場所

ドアグループ\*  
1301号室A&B      × ▾

CSV一括読み込み ×

ファイルを選択    access\_pers...emplate.csv CSVテンプレートのダウンロード ②

ドアアクセス

設置場所      「ドアグループ」を選択

ドアグループ

各カギ

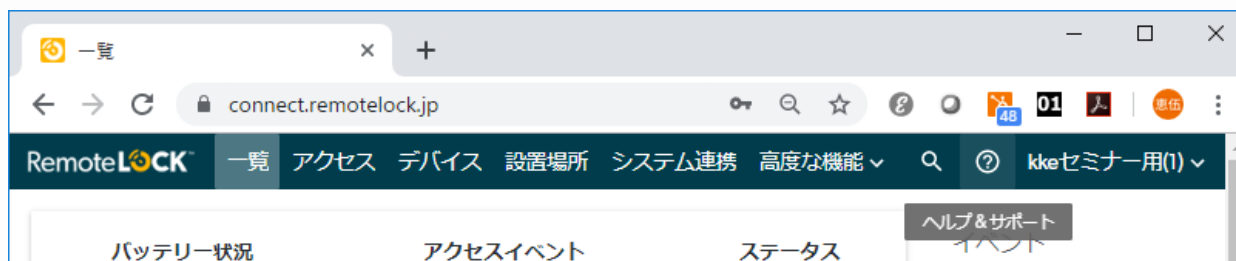
ドアグループ  
1301号室A&B      × ▾

暗証番号を反映させたい「ドアグループ」を選択

暗証番号を反映させたい「ドアグループ」を選択

下記リンクからFAQへ

<https://remotelocksupport.kke.co.jp/hc/ja>



## お問い合わせフォーム

下記内容を記載いただくとお時間が短縮されます。

**シリアルナンバー/発生時刻/事象（アクセスゲスト名など）**



## Q. 遠隔から施錠・解錠することはできますか

### A. リアルタイムの施錠・解錠はできません

クラウド管理システムから施錠・解錠が可能です。指定時間に施錠・解錠する設定を予めしておくか、デバイスの施錠・解錠状態を切り替えることができます。ただし、Wi-Fiと通信したタイミングでデバイスに反映されるためリアルタイムの施錠・解錠はできません。

## Q. RemoteLOCKがWi-Fiに接続するタイミングはいつですか

### A. ボタンを操作したとき、もしくは「一定時間経過後」です

クラウド管理システムで設定するWi-Fi接続間隔(ハートビート間隔：5分～12時間)で接続します。このハートビート間隔は著しい電池消費を抑えるために12時間を推奨しています。その他にもキーパッドやサムターン操作のタイミングでも接続することができます。

## Q. Wi-Fiが切れた場合どうなりますか

### A. これまでに記憶した暗証番号であれば使用できますが、 新しい暗証番号の設定や古い暗証番号の削除ができません

Wi-Fiの接続が切れてもすでに認証されている暗証番号、設定はそのまま利用可能です。ただし、Wi-Fi切断後に発行された暗証番号、設定は次にWi-Fi接続されるまでデバイスに反映されません。